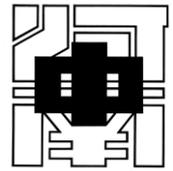


清・明・朗



米原市立河南中学校
学校だより 第22号
令和5(2023)年7月19日(水)



学校教育目標「人権感覚を磨き、地域愛あふれる生徒の育成」

(文責：校長 上村)

「**接遇**」 と日本のよさ、日本人のよさ..



以前、こんな話題が出ていました。サッカー日本代表チームの試合を応援にきたサポーターの人たちが、試合後に観客席のゴミ拾いをしている姿が取り上げられるなど、と日本人が何の駆け引きや利害もない行為によって、日本人の素晴らしいところや日本が育んできた良き伝統が多く外国で認められています。

10年前のお話ですが、2013年9月に2020年オリンピック開催が東京に決まり、日本中が歡喜しました。その決定に向けたスピーチの中で、当時フリーアナウンサーとして活躍されていた滝川クリステルさんが「お・も・て・な・し」のお話をされました。そのオリンピックも、ご存じの通りコロナ禍の影響で1年延期して開催されたことは記憶に新しいことです。

さて、なぜこんな話をしたかという、先日、米原市の教育長(馬淵 均氏)のお話の中で、「**接遇**」という言葉が使われました。わかりやすくいうと「相手のことを理解し、もてなすこと」です。

この言葉を聞いてすぐ頭に浮かんだのは、「三椀の才」(「三杯の茶」とか「三献茶」とも言われている)で有名な石田三成(近江国坂田郡石田村=現在の長浜市石田町で生まれた)のお話です。

お・も・て・な・し 長浜城主であった羽柴秀吉(後の豊臣秀吉)は、鷹狩の途中で領地内にある観音寺(現米原市朝日)に立ち寄ったところ、その寺小姓(住職に仕えるの雑用係)であった三成は、汗だくの秀吉を見て飲み物を用意しました。



1杯目は、大きな湯飲みにぬるめの白湯をたっぷり入れて差し出しました。秀吉が2杯目を所望すると、三成は1杯目より少し熱いお湯を湯飲みに半分だけ入れて差し出しました。3杯目を求めると、今度は熱いお湯を小さな湯飲みに入れて持ってきました。

この機転と相手を思いやる心に感心した秀吉は三成を召し抱えることにしたそうです。これは三成が汗だくの秀吉を見て、熱いお湯を出してさらに暑い思いをさせてはいけないという思いやりから生まれた行動で、後世に伝わる三成流のおもてなしです。後世の創作であるとする説もありますが、三成のきめ細やかな心配りとその見事な振る舞いに感心させられます。突然の来客にしかも羽柴秀吉を知っていたかどうかは別として、まさに「おもてなし」を形にした代表的なエピソードといえるのかもしれませんが。

「おもてなし」にちなんで、もう一つ。

2008年に日本映画「おくりびと」が、第81回アカデミー賞外国語映画賞を受賞しました。

この映画は、納棺師と故人の家族が死に対して向き合う姿と心を美しく描いています。私たちは、自分が死ぬ前に必ず誰かの死を体験します。そのとき、私たち日本人は死んでもなお、故人を尊敬して、思いやり、何かをしてあげようと思えます。頭を洗い、化粧をし、着物を着せ、その一つひとつに心を込めてあの世へ送り出します。このように、死んでも、その人を尊敬して思いやるという日本人が持つ死者に対するおもてなしがここにも存在しています。そしてその心に世界が感動したのです。

話は戻りますが、東京オリンピック開催が決まった2013年当時のスピーチで、流行語大賞候補に名乗りを上げてしまった「おもてなし」。これにより、いわば世界中に「おもてなしの国」として日本は認知されてしまったようです。毎日の学校生活においても、この「おもてなし」の気持ちを「相手を思いやる」という気持ちに置き換えて、一人ひとりが大切にしていきたいものです。

学校の様子

7/ 3(月)壮行会



6/23(金)民生委員・児童委員交流会



7/ 4(火)3年保育実習



7/14(金)全校
「命の大切さを学ぶ教室」



7/7(金)-11(火)
2年職場体験学習



7/12(水)性教育講座



7/13(木)1年着付け教室



7/13(木)救命救急講習会



表彰

- ◆第79回国民スポーツ大会における
令和5年度ターゲットエイジ強化選手指定
③岡野太智
- ◆ボランティアカード達成賞
③大橋快成
③泉 知希
③堺 幸大

アルミ缶回収のお礼 5月29日(月)午後、河南中生徒たちによるアルミ缶回収を実施させていただきました。今年も地域の皆様のご協力を得て、多くの回収を得ることができました。温かい言葉を掲げていただいた回収袋もあり、地域の方々の協力や励ましに感謝しかありません。本当にありがとうございました。

その日のうちに、軽トラック2台分のアルミ缶を地元の三光米原事業所に引き取っていただき、**17,331円の収益**を上げることができました。地域の皆様のご協力による収益金は、生徒会の活動費として生徒たちの様々な教育活動に役立てたいと思います。



1学期を終えるにあたり

さまざまな立場で、河南中の生徒は、この1学期を通して、学校のために、地域のためによく頑張ってくれました。何事も結果は一瞬、大切なことはそれまでの足跡です。だから、「続けてきてよかった」「頑張ってきてよかった」と思える夏休みにしてください。そのためには、家族の協力やサポートも必要です。この暑い夏を乗り切るために、家族のビタミンI(=愛)を よろしくお祈いします。



★フェスタ河南の開催については、制限をいたしませんので、地域の方も参観にご来校ください。



河南中 Facebook



河南中 HP

- 5日(土)中体連近畿大会 ~10日(木)
- 10日(木)~16日(水)学校閉庁
- 18日(金)市生徒会フォーラム
- 20日(日)親子愛校作業
- 28日(月)2学期始業式、基礎学力テスト
- 29日(火)給食開始
3年実力テスト、2・1年確認テスト
- 30日(水)身体測定



- 1日(金)生徒会委員会、交通安全指導
- 2日(土)土曜バチスタ
- 8日(金)学校徴収金振替日
- 9日(土)フェスタ河南(体育の部)
- 11日(月)振替休業日
- 15日(金)交通安全指導
- 19日(火)衣替え移行予定
- 29日(金)フェスタ河南(文化の部)
- 30日(土)土曜バチスタ

